

## 学級活動学習指導案

平成19年12月18日(火) 2校時

那覇市立泊小学校4年4組

男子21名女子17名計38名

授業者 仲村 みどり

### 1 題材 あなたにプレゼント(学校グループワーク・トレーニング(GWT))

A学級活動 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること(2)

(望ましい人間系の育成, 希望や目標を持って生きる態度の形成)

### 2 目標

- ・「力を合わせる事」について理解し, グループや学級の一員として協力して生活していこうとする実践的態度を養う。
- ・グループにおける自分の役割を意識し, 自分や周りの人のよさに気づくことができる。

### 3 題材について

#### (1) 題材観

「友だちから見た自分を知る」学校グループワーク・トレーニング(GWT)財(坂野)である。友だちのイメージに合ったカードを選択し, コメントを添えてカードをプレゼントするというグループ活動をする。メッセージをみんなで考えていくことで, ふだんとは違う視点で友だちのよさを見つめ直し, 自分にとっても周りの人にとっても, 一人ひとりが同じ大切な存在であることに気づいていくことをねらっている。お互いが認め合う活動を通して自己肯定感が高まり, 自己成長のきっかけが期待できる題材である。

#### (2) 児童観

児童は元気な子が多く, 楽しい, など明るく素直に表現する子, 困っている友達を気遣い進んで声をかける子などやさしい子も多い。素直な反面, 感情をそのまま相手にぶつけてしまう子, 言いたいことを十分に表現できずに感情を閉じこめ不満を抱えている子もいる。

Q-Uテストの結果から, 学級生活満足群は34%(11人)である。いじめや悪ふざけを受けているか, 他の児童とトラブルがある可能性が高いとされる児童(侵害行為認知群)が21%(8人)。堪えられないいじめや悪ふざけを受けていたり, 非常に不安傾向が強いとされる要支援群の児童は29%(11人)もいる。学級内で認められることが少ないとされる非承認群の児童は16%(6人)で学級内での存在意識が低い子もいる。集団での学び合いを活かした活動を展開し, 一人ひとりの自己肯定感や仲間意識を高められるような学級集団を形成していきたい。

#### (3) 指導観

Q-Uテストの児童の実態から, 一人ひとりが持つわだかまりを取り払うこと(自己開示)やお互いを分かり合うこと(他者理解)をねらった構成的グループエンカウンター(SGE)を体験させたい。長所や短所を含め一人の人として, お互いを知り合おうとする雰囲気学級全体に広がることで, 認め合いが始まると考える。自他を気づく手だてとして「ビフォーアフターカード」を作成し, 自分や他者の変容の気づきを促し, 見つめ合いから, 高め合いへ移行すると期待する。

また, 中学年は他者にも目を向けはじめ, 仲間意識が芽生えるという発達段階の特性を生かし, 学校グループワーク・トレーニング(GWT)を取り入れる。GWTは「仲よく協力するとはどのようにすることか」を体験的に学ぶプログラムである。協力の仕方を「コ

ピー人間」で、メンバー間の合意のあり方を「無人島生活」で題材を取り上げ、リーダーとしての役割、グループのメンバーとしての支え合いについて、体験から気づくことができるよう支援していきたい。また、本時の題材は「友達から見た自分を知る GWT」で、「認め合う」活動を行う。自分を客観視し自分のよさを再確認しながら、自分や友だちのよさを共有することで、きずなが深まることを感じとらせたい。

指導に当たっては、「力を合わせる方法」(協力の仕方)を具体的に示し、自分がどのような行動をとればよいか明確にし、活動後どのような言動をとったかを「気づきのパワーカード」で気づかせ、お互いが認め合うことで自己を受け入れさせ自信を持たせたい。実践的態度の育成においては、お互いが支え合う言葉かけを考えさせ「レッツゴーカード」に目標を立てる。日々の生活でも、自分の気持ちを素直に表現したり、周りの人の気持ちを察し積極的に声をかけ合ったりすることが、自分たちの喜びにつながり、認め合う仲間づくりなることにも気づかせていきたい。

#### 4 指導計画

手だて：ビフォーアフターカード 実践へ：レッツゴーカード・変身物差し

つなぎ・みとり：気づきのパワーカード

月日	時・場面	題材	ねらい・内容	手だて	実践へ
11/13 火	朝の会 職朝)	Q-Uテスト アンケート	実態把握		
11/27 火	朝の会 職朝)  エンカウンター SGE	アンケート 「アウチであいさつ」 (触れ合い)	◎心の垣根を取り払い親和的なムードをつくる。 「みんなのよさを気づき成長していこう」 ・気づきのパワーをつけよう。 みんなの成長・自分の成長に気づき、行動できるようにする。	・ビフォーアフターカードで活動前後の心の変化に気づかせる。 ・シェアリングの方法に慣れさせる 一人→グループ→全体 「気づきのパワーカード」で実施後の心的変化に気づかせる。	「明るん君へゴー！」 1日にあいさつする人数を決めて1週間実践させ、「変身物差し」で自己評価させる。
12/4 火	0・朝の会 職朝)  SGE	「ドンマイける」 (自己開示) (他者理解) 「明るん君」 変身物差し (認め合い)	◎ 励ましの言葉を掛け合う。 ・失敗経験を打ち明けたり友だちの話を聞いたりする。 ・周りの人のために力になってあげられるようなサポートの言葉を考えさせる「声をかけよう」	・ビフォーアフターカードで活動前後の心の変化に気づく。 ・さいころトーキングで楽しませながら自己開示を導く。 ・はげましの言葉を考えさせる→掲示	「めざせ！ベストサポーター」 周りの人に積極的に声をかける。 1週間実施 「気づきのパワーカード」
月日	時・場面	題材	ねらい・内容	手だて	実践へ
12/6 木	グループワーク・トレーニング	「人間コピー」(協力)  4年2組 5校時	◎協力して絵を完成させる。 ・グループにおける自分の役割を意識する。 ・自分や周りの人のよさに	・「力を合わせる方法」を具体的に示す ・周りの人のために力になってあげられるように、サポートでき	「めざせ！ベストサポーター」継続して行う。

12/7 金	GWT	4の4 1校時	気づく ・学級の仲間としての行動目標を決める。	る言葉を考えさせる	
11 火	朝の会 職朝 SGE  1校時 GWT	「で～きた できた」 認め合い (自己開示) (他者理解)  「無人島生 活」 (集団決定)	◎努力できたこと, できるようになったことを認め合う。自己肯定感を高める。 ◎お互いの意見を尊重し, 集団決定をする。 ・グループの中で自分の考えを話したり聞いたりすることができる。 ・自分や周りの人のよさに気づく	肯定的な言葉かけを考えさせ, 具体的な場面での自分の目標を考えさせる。 ・集団決定のプロセスを提示する。 ・司会の進め方を提示する。	「ビフォーアフターカード」  「めざせ! ベストサポーター」 周りの人に積極的に声をかける 「気づきのパワーカード」
18 火  本時	2校時 GWT	「あなたに プレゼント」 (認め合い)	◎「力を合わせること」を理解し, 自分や周りの人のよさに気づく。 ・自分の役割を果たす。	・これまでの行事を提示する。 ・「力を合わせること」を提示する。	「めざせ! ベストサポーター」 「気づきのパワーカード」
		Q-Uテスト アンケート	・自分の気持ちを素直に表出し, 気づきのパワーをつけ, 一人ひとりが協力し合えるサポーターを目指す。	・これまで, 学習してきたことを振り返り, どのように実践していくか考える。	「めざせ! ベストサポーター」

## 5 評価計画

観点	評価規準	評価方法
協力	◎自己の力を果たし活動する。 ・「力を合わせること」がわかる。 ・自分の意見と友だちの意見を比べ, 判断し, 考えをまとめることができる。 ・相手の意見を聞く・自分の考えを話す。 ◎支え合って活動する。 ◎自分の役割を理解しやり抜こうとしている	ビフォーアフターカード 気づきのパワーカード (自己評価)  気づきのパワーカード 観察
認め合い	◎周りの人の良さに気づくことができる。	気づきのパワーカード
実践的態度	◎周りの人にサポートできる言葉を考え実践しようとする。	レッツゴーカード 変身物差し (自己評価)

## 6 本時の活動

### (1) 授業仮説

- ① GWTの展開の場面で, 「力を合わせる方法(協力)」を提示し, 自己の行動を明確にすることで, 自分の役割を果たそうと努力し, 気づく力を引き出すことができるであろう。
- ② ふりかえりの過程で, 自分や周りの人に気づきを促す「振り返りシート」の工夫をすることでお互いのよさを認め合い, 日常生活で自分の行動の仕方を変えていこうとする実践的態度の育成へとつなぐことができるであろう。

(2) 準備

① 準備 児童：鉛筆各1本

教師：プレゼントカード 児童分 リーダーへの司令書 グループ分

②グループ 男女混合4, 5人の8グループ (メンバーの構成はリーダーを配置)

(3) 本時の展開

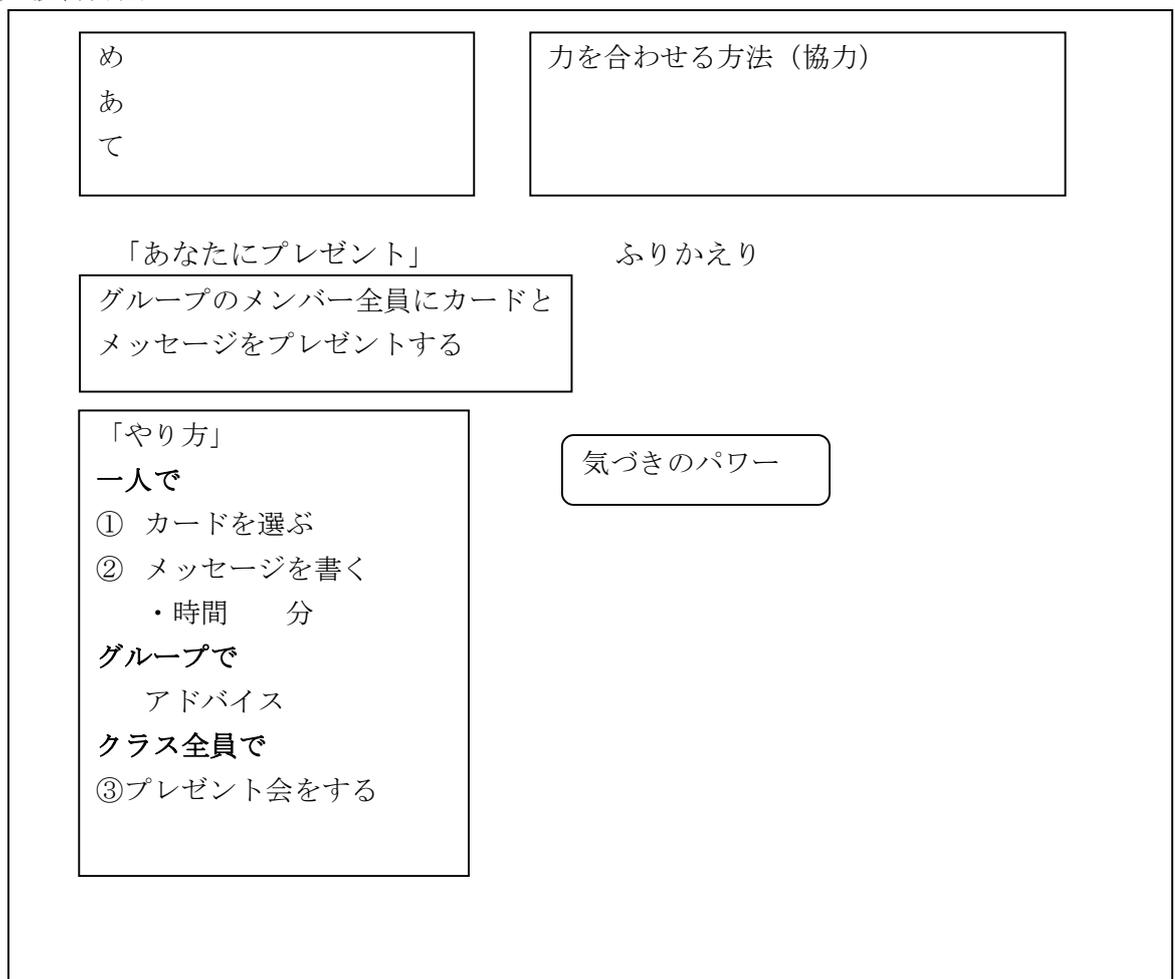
	活動内容	教師の意図・支援	評価
開始 5	1 今日のめあてを知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのくらいみんなのことをわかっているかを試す学習である。</li> </ul>	1 活動へ意欲的に向かおうとしているか (表情)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの力でやりぬくように努力する。(協力)</li> <li>自分の役割を果たす。(聞く・考える・話す)</li> <li>自分のことや周りの人のよさに気づく。(気づきのパワー)</li> </ul>	<p><b>掲示</b></p>	
活動の展開 32	<p>2 「あなたにプレゼント」の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループのメンバー一人ひとりのイメージに合うカードを選択し、メッセージを添えてプレゼントする。</li> </ul> <p>① 「力を合わせる方法」を確認する。</p> <p>② やり方を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カードを選ぶ。</li> <li>メッセージを書く。</li> <li>時間内に考える。</li> <li>力を合わせる。</li> </ul> <p>③ 自分の考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーへ「リーダーへの司令書」配布</li> </ul> <p>④ 「プレゼント会」メンバーにカードをプレゼントする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでのSGE・GWTの活動や、学校行事、学習のようす生活のようすを思い出させ、個人のよさが見つけられるよう支援する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>力を合わせる方法 (協力)</b></p> <p>① みんなで決める      ④ ゆずり合う                  ② 相手の意見を聞く    ⑤ 支え合う                  ③ 自分の意見を話す    ⑥ まとめる言葉</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>今日の学習は「⑤の支え合い」を重視することを伝える。</li> <li>制限時間内で会が終了できるよう、メンバーでアドバイスをし合いながらカードを選択したり、メッセージを考えたりさせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>「リーダーへの司令書」でグループのサポートについて指示する。</li> <li>考えがまとまらない子、支え合いがうまくいっていないグループを支援する。</li> <li>3分前、1分前になったら知らせる。</li> <li>「一番目の受賞者、2番目の受賞者…」受賞者とプレゼンターを立てて発表させる。</li> <li>照れないで受け入れさせる。</li> </ul> <p>考えたメッセージは、堂々と読んであげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>拍手を送る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動に関わろうとしているか (観察・カード)</li> <li>友だちのよさを見つけてることができる。(カード)</li> <li>支え合って活動している。(観察)</li> </ul>
活動のまとめ	<p>6 振り返る</p> <p>①自分・周りの人について気づいたことを書く。</p> <p>③全体で認め合う。</p> <p>7 目標を立てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静かにだまって振り返させる。</li> <li>「力を合わせる方法」を参考にさせ自分や周りの人への気づきを促す。</li> </ul>	自分や周りの人のよさに気づいているか (気づきのパワー)

め 8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践に向けて具体的な目標を立たせる。</li> <li>・これからの実践に向けて、励まし支援する。</li> </ul>	ード) 実践へと向か っているか (カード)
--------	--	--	---------------------------------

(4) 評価

- ・「力を合わせること」について自分の役割を理解し、グループの活動に関わることができたか。(気づきのパワーカード)
- ・自分や周りの人のよさに気づくことができたか。(気づきのパワーカード)
- ・支え合いの日常化へ向けて、目標を立てることができたか。(レッツゴーカード)

(5) 板書計画



# あなたにプレゼント

番	名前

## 自分への気づき

- プレゼントカードを選ぶことができましたか？
  - できなかった
  - あまりできなかった
  - できた
  - よくできた
- メッセージを考えることができましたか？
  - できなかった
  - あまりできなかった
  - できた
  - よくできた
- メッセージをはっきりとした声で言うことができましたか？
  - メッセージは言えなかった
  - 言えた
  - はっきり言えた
- アドバイスをすることができましたか？
  - できなかった
  - あまりできなかった
  - できた
  - よくできた

## 周りの人への気づき

① よくアドバイスをしたのは、だれですか？	さん
② いいメッセージを考えた人はだれですか？	さん
③ よく、ほめた人はだれですか？	さん
④ プレゼントカードをどうしようと、わたした人はだれですか？	さん
⑤ カードをもらう時、しっかり聞いていた人は、だれですか？	さん

6 「あなたにプレゼント」をする時、自分や周りの人が、してよかったことを書いてください。

	が	
	が	

7 「あなたにプレゼント」をして、どんな気持ちでしたか？

8 自分のため・周りの人のため・みんなのためにどんなことができそうですか？

レッツゴーカード	名前	ベストサポーターへ GO!
1日( ) ( )をします。		
サポーターワード「		

変身物差し

# リーダーへの指示書

☆困っている人に、みんなでアドバイスをしてあげましょう。

☆ジャンケン，多数決では決めてはいけません。

☆欲しいカードを言ってはいけません。

## カードの選び方

- 1 プレゼントする人のいい所を考える。 行事・学習・生活・性格
- 2 みんなのアドバイスを聞く。

## メッセージのヒント

- ・やさしい ・すなお ・楽しい ・世話好き ・正義の味方 ・たくましい
- ・勇気がある ・よく気がつく ・はきはきしている ・リーダーシップがある
- ・元気がある ・計画性がある ・みんなをよくはげます ・さわやか
- ・チャレンジャー ・明るい ・がんばり屋 ・仕事はきちんとする ・情熱がある
- ・進んで活動する ・たよりになる ・ユーモアがある ・心が広い
- ・人の話をよく聞く ・話が上手 ・自分の考えをしっかりと持っている

さん，あなたのいいところは， です。

このカードをプレゼントします。

☆ 言葉は，もっと工夫してもいいですね。